



## OB・OG 座談会 樹徳での学びが将来への架け橋に

### ◆ 多方面で活躍する卒業生たち

**進藤(進路指導主事)** 3人とも7期生で同級生だけれど、こんな風に話すのは初めてだね。さっそくだけれど、樹徳中高一貫校を卒業後のみんなの近況について教えてくれるかな？

**前川** はい。現在は、医師国家試験に合格し、研修医の勉強をしています。勤務先は横浜市立大学病院です。専門についてはまだ未定ですが、内科医に関心があります。

**阿部** 僕も前川君と同じで、医師国家試験に合格し、研修医の勉強をしています。勤務先は母校である順天堂大学の大学病院です。専門については、小児外科に興味があり、有名な先生もたくさんいらっしゃるの楽しみにしています。

**進藤** 2人とも国家試験合格おめでとう。ついに2人が医師として立ち立っていくんだね。次は篠原さんの近況を教えてください。

**篠原** はい。私は、東京外国語大学を卒業し、海上運送の会社に勤務しています。大学でミャンマー語を専攻していたこともあり、将来はミャンマーに駐在したいと思っています。

**進藤** 篠原さんも頑張っていますね。ミャンマー語を専攻していると聞くと珍しく感じるけれど、樹徳はミャンマーと深い繋がりがあるんだよね。

**篠原** そうなんです。樹徳中学校・高等学校では「マイトリー基金」という名称で生徒たちが毎月募金しています。その募金を重ねた結果、ミャンマーに学校を立てることができたんですね。この出来事は私にとってとても大きな感動でした。これが私とミャンマーを繋げるきっかけを作ってくれたと今では思っています。

**進藤** それぞれが意志をもって、自分の進むべき道を見つけているんだね。自分にできることを見つけて、社会に貢献しようと一生懸命頑張っているところが樹徳生らしいよね。

### ◆ 樹徳での学びは全ての土台

**進藤** 今、3人は自分の道を見据えて輝いているけれど、そこに辿り着くまでの中学・高校生活はどうでしたか？

**前川** 樹徳といたら少人数で先生や友達との距離が近いことが挙げられますよね。少数精鋭での学校生活は本当に充実した時間になりました。

**阿部** そうそう。特にテスト一週間前の早朝自主学習は7時半からみんなで頑張ったよね。クラス全員で「テストを乗り越えるぞ」というアットホームな雰囲気良かったよね。この早朝自主学習は今でも自



前川 優介 君

7期生  
東海大学  
医学部  
医学科卒



阿部 勲平 君

7期生  
順天堂大学  
医学部  
医学科卒



篠原 美月 さん

7期生  
東京外国語大学  
言語文化学部  
言語文化学科卒

分の勉強スタイルになっていて、医学部で学ぶ知識を吸収するのにとても効率的なものになっています。

**篠原** 樹徳中学での勉強スタイルは大学でも、そして社会人になって新しいことを学ぶ時にも変わらず私たちの中に生きているよね。また、樹徳中高一貫校で基盤となっている仏教の精神に触れることができたことも大きいです。

**前川** 本当だね。最初は仏教の教えや合掌の習慣に慣れなかったけれど、6年間を通して仏教の精神に触れたことで心を落ち着かせる術を身につけることができたかな。そのおかげで大学受験時にも平静でいることができたと思います。

**進藤** 樹徳中高一貫校では色々な行事があるけれど、どんなことが印象に残ってますか？

**前川** 中学3年次のイギリスへの語学研修では現地の学校に行き、海外の学生と交流することができました。実際に英語だけを使って話すのは初めてで、この機会があったからこそ英語を学ぼうと意欲がわきました。

**阿部** 海外での生活を経験できるのは樹徳中高一貫校の魅力だね。僕は高校2年生の時に海外科学研修(アメリカ)に参加しました。樹徳高校(本校生)とも一緒に留学し、普段交流のない人達と関わることが出来ました。また、旅行では行けないようなNASAの施設へも連れて行ってもらい貴重な体験が出来たと思います。高校生では長時間英語に触れる時間はなかなか確保することができないので、こういった機会は積極的に参加するといいと思います。

**篠原** そうですね。英語をただ学ぶだけでなく実際に海外で使うことで、日本のものさしだけで物事を考えるのではなく、他国にもそれぞれの物の考え方があることにも気づかせてもらえたかな。私は中学時代にこのような経験ができたことが大学を選ぶきっかけとなりました。

**進藤** やっぱり海外研修は一大行事だね。3人はその他の行事でも全力投球だったよね？

**前川** もちろんです(笑)。球技大会ではみんなで優勝に向けて、学校が休みの日にも集まって練習をしたりしてましたね。それだけに勝てたときは感無量でした。

**阿部** 体育祭ではみんなで話し合い、自分たちでソーラン節を踊ることを考えたよね。文化祭でも自

分たちのやりたいことをやらせてもらったりと自主的に活動することを学びました。今考えると、医療の場では患者さんのことを考えて患者さんに合った医療を提供するというのもあり、自分で考える場が中学、高校時代にあったのは本当に良かったと思います。

**篠原** そうですね。勉強も行事も少人数だからこそのチームワークで乗り越えてきました。やる時は全力でやる、楽しむ時も全力で楽しむことの大切さを学べたと思います。

**進藤** メリハリはとっても大切だね。振り返ると3人はそのメリハリを上手につけて受験に挑んでいたね。それが今に繋がっているのかもしれないね。みんなのこれからの活躍を本当に楽しみにしています。

### ◆ 後輩達へ

**前川** 樹徳中高一貫校ならではの少人数での学習、生活を最大限に活用してください。きっと樹徳でしか経験することのできない濃密な6年間を過ごすことができると思います。

**阿部** 学校で行う小テストは真剣に取り組むべきだと思います。確かに定期試験は大切かもしれないけれども、それよりもひとつひとつの小テストをしっかりやるのが勉強の習慣作りにもなるし、知識の定着には役立ちました。自分は電車通学だったので通学時間を使って勉強していました。一回で長時間勉強するよりも短くてもコツコツやっていくことが自分には合っていましたね。

**篠原** 樹徳中高一貫校では、自分の目標を応援してくれる先生達がたくさんいます。樹徳で6年間学ぶことで、同級生と切磋琢磨し合いながら夢に近づくことができるはずです。



共生図書館 カフェスタイルスペースにて